

## 8. 保健・医療施設

### (1) 保健・医療施設

#### ア 施設概要

市民の健康管理及び健康増進を図るため「稲川健康管理センター」を、また、山間地域の地域医療を確保し、市民の健康保持に必要な医療を提供するため「皆瀬診療所」を設置しています。

施設No.	施設名称	所在地	地区	所管課
保1	稲川健康管理センター	川連町字村下30-2	川連	市民課
保2	皆瀬診療所	皆瀬字下菅生10	皆瀬	健康対策課

#### イ 現状と課題

施設No.	施設名称	建築年	法定耐用年数	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	運営形態	職員数	支出(千円)	収入(千円)	利用人数
保1	稲川健康管理センター	S58	34	36	486	指定管理	—	312 439	— 563	520
保2	皆瀬診療所	S46	50	47	928	直営管理	正2, 再1, 非4, 臨2	31,632	38,073	3,800

※支出・収入欄の2段書きのうち、上段は市、下段は指定管理者の収支額

#### 保1 稲川健康管理センター

鉄骨造2階建て、延床面積486m<sup>2</sup>。昭和58年に新耐震基準で建設し、建築から36年が経過し老朽化が進んでいます。平成17年度に非常階段補修工事、平成29年度にトイレ給排水設備修繕を実施しています。

休館日は特に設けておらず、開館時間は8時30分から22時までで、管理運営は指定管理で行い、指定管理者が支出する管理運営費は439千円で、指定管理料300千円のほか施設利用料28千円など合計563千円の収入があります。市は指定管理料のほか建物保険料で312千円を支出しています。

施設は、1階の相談室、協議室、サークル室、2階の会議室（ステージ付）で構成し、以前は市民の健康管理及び健康増進を図るため住民健診の会場などとして使用していましたが、現在は、主に地域住民の集会施設として使用され、年間約520人が利用しています。利用状況は次のとおりです。

#### 【利用状況】

部屋名	稼働率(%)	部屋名	稼働率(%)
相談室	1	サークル室	0
協議室	2	会議室	0

#### 保2 皆瀬診療所

鉄筋コンクリート造3階建て、附属施設を含む延床面積928m<sup>2</sup>。昭和46年に皆瀬中学校の寄宿舎として旧耐震基準で建設したもので、耐震基準を満たしておらず、建築から47年経過し老朽化が進んでいます。昭和62年から皆瀬診療所として使用するための改修工事を実施しているほか、平成23年に屋根防水シート張替工事を実施しています。

診療日は、年末年始と木・土・日曜日、祝日を除く毎日、8時30分から11時30分と13時30分から16時30分まで、火曜日の午後は訪問医療を行っており、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は31,632千円で、診療報酬や私用電話料などで38,073千円の収入があります。

施設の1階に診察室、処置室、レントゲン室、待合室等、2階に研修室や事務室、3階に医師

住宅（現在は未使用）があり、診療及び予防接種、健康診断を実施し、年間約3,800人が受診しています。

## ウ 今後の方針とスケジュール

公共施設等総合管理計画の今後の方向性に基づき、「施設の安全性」、「施設の必要性」、「施設の有効性」、「管理運営の効率性」の視点から検証し、分析・評価を行いました。また、分析・評価を踏まえて、施設の対応方針を定めました。これらの内容は次のとおりです。（分析・評価結果は資料編を参照）。

### 【基本的な考え方】

- 稲川健康管理センターは、町内会館等として利用者のほとんどが地域住民に限定されていることから、地域住民・団体の自主的な活動の拠点として、地元自治会等へ譲与します。
- 皆瀬診療所は、無医地区の地域医療を確保するための拠点として機能を継続します。施設は老朽化が進み、耐震基準を満たしていないことから、皆瀬庁舎の移転先に複合化します。

### 【個別施設ごとの対応方針】

#### 保1 稲川健康管理センター

- 昭和58年に新耐震基準で建設し、耐震基準を満たしています。市民の健康管理及び健康増進を図るために設置した施設であるものの、地域の集会所として利用されていることから、地元自治会への譲与を進めます。譲り受けの意向がない場合は、廃止について協議します。

#### 保2 皆瀬診療所

- 皆瀬地域には民間の診療所が設置されていないことから、地域医療を確保するため、診療所としての機能を継続します。
- 昭和46年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、老朽化が進んでいることから、皆瀬庁舎の建替にあわせ移転・複合化を図り、現施設は廃止・解体します。

### 【年度別スケジュール】

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 ~ 2030年度 (R7) (R12)
稲川健康管理センター	➡		-----➡	協議結果に基づく対応		
皆瀬診療所	-----➡	-----➡	-----➡	● 新施設で診療開始		

エ 概算事業費と効果額

単位：千円

施設 No.	施設名称	今後の 方向性		更新費用の試算（40年間：令和2～41年度）						維持管理費	
		建物	長寿 命化	現状維持した場合			本計画を実施した場合			単年度の比較	
				大規模改修	建替	合計	長寿命化等 大規模改修	建替	合計	現状維持	計画実施
保1	稲川健康管理センター	譲渡		97,200	174,960	272,160	0	0	0	312	0
保2	皆瀬診療所	複合化	●	232,065	371,304	603,369	116,033	371,304	487,337	31,632	31,632
概算事業費（合計）				329,265	546,264	① 875,529	116,033	371,304	② 487,337	③ 31,944	④ 31,632

更新費用の試算比較 ②－①	単年度の維持管理費の比較 ④－③
△ 388,193 千円	△ 312 千円

※ 更新費用は、本計画策定年度の令和2年度から起算して40年間に必要となる大規模改修費用及び建替費用の試算額です。

大規模改修費用：25万円／㎡、更新（建替）費用：40万円／㎡（総務省が提供する単価）

※ 維持管理費は、直近（平成30年度）の施設維持管理に係る年間の支出額です。

※ 端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。